第三中学校 学校だより No.2



学校教育目標

心豊かでたくましく共に生きる力を持った生徒の育成

令和 5年 6月 2日 校長大野孝一

関東地方も梅雨間近。蒸し暑い日が多くなると思います。睡眠時間を確保し、体調の管理 をしっかりしましょう。こまめに水分を補給し、熱中症にも気をつけましょう。

全力で挑んだ体育祭

今年の体育祭スローガンは「鷲翔(しゅうが)」。 牛徒のみなさんはまさに「鷲のように一人一人が 自由に大きく翔びまわる」ことができたのではない でしょうか。

当日は暑くもなく寒くもない絶好の体育祭日和と なりました。どの生徒も自分の持っている力を存分 に発揮し、競技に応援に係の仕事に全力で取り組み



製作:美術部

ました。クラスの団結力も高まったことと思います。最後の体育委員長の話にもあっ たように、体育祭で得た力を今後の生活に生かしていってほしいです。

応援をしていただいた保護者のみなさま、地域のみなさまに感謝申し上げます。近 隣の方々には練習から本番まで大きな音や砂でご迷惑をおかけしました。みなさまの ご理解・ご協力のもと体育祭を行うことができました。ありがとうございました。































「共に生きる力」を身につけるために

本校の学校教育目標に「共に生きる力を持った生徒の育成」 を掲げています。「共に生きる力」を身につけるために必要 なことは何でしょうか?

私が考える3つのポイントは以下の通りです。

Point 1 夢や目標を持つ

夢や目標を持つことで、様々なことに真剣に取り組むことができたり、充実感を 持つことができたりします。

Point 2 簡単にあきらめない

あきらめたらその時点で自分の可能性にふたをしてしまうことになります。

Point 3 自分以外の人を大切に

自分と関わる様々な人や物に感謝し、相手を認め、思いやり、周りのことを考え、人との 約束を守り、物事に率先して取り組んでください。

みなさんには、自分を大切にして、仲間とともに自分を磨き、互いに成長してほしいです。 お互いの良さを生かすとともに、足りないところは補いながら学校生活を送ってください。 そして、学習に進んで取り組み、多くのことを学んでください。学んだことを使って、他の 人と協力し、さまざまな課題を解決する力を身につけていってください。私はそれが「共に 生きる力」を身に着けることにつながると考えています。